

いやさか通信



吉野校区合同サロン 9/25(水)



芋野区事務所で吉澤区、芋野区、堤区合同のサロンが行われ、約50名の地域住民が参加しました。9月1日付けで採用された※京都府里の公共員、福田透子さん(右)から自己紹介と、赤米の粉で作った手作りクッキーがふるまわれた後、弥栄病院の職員から骨粗鬆症の予防についての講座が開かれ、コーヒーやお菓子を頂きながら和やかに交流会を行いました。

※京都府「里の公共員」とは…
半公半民の立場から地域の皆さんと一緒に地域の課題解決に取り組む人材。

里の公共員さんの紹介



「この度弥栄町担当の里の公共員に着任しました福田透子です。弥栄町で育てられている古代米の商品開発を中心とした地域のサポート役として3年間活動します。至らぬ点多々あるかと思いますが、よろしくお願いいたします。」
「毎週火曜日、9:00~11:00頃堤公民館研修室にて待機しておりますので是非お気軽にお越しください！」

いやさか地域づくり準備会設立！

人口減少と少子高齢化、地域内での担い手不足が深刻化する中、持続可能な地域づくりと、区を超えた地域の課題解決に向け、弥栄町全域で「いやさか地域づくり準備会」と、吉野校区の「いやさか吉野地域づくり準備会」が設立されました。誰もが地域づくりに参画しながら今後の地域コミュニティのあり方や仕組みを検討していきます。



いやさか地域づくり準備会



いやさか吉野地域づくり準備会

稲刈体験 9/26(木)

弥栄小学校の5年生21名が5月末に植えたコシヒカリを収穫しました。地域の方々に教えてもらいながら鎌を使って稲を刈り取り、コンバインの稲刈りを見学しました。子ども達は「疲れたけど楽しかった」「コンバインは操縦するのが難しかったけど面白かった」と笑顔で話していました。収穫したお米は親子行事のカレー作りで頂きました。学校給食にも出る予定です。



コンバインに乗せて頂きました！

視察 9/27(金)

いやさか地域づくり準備会が今後の組織づくりの参考にするため、宇川アクティブライフハウスの視察を行いました。住民が主体となり地域活性化に向けて活動されており、今後の取組みに向けてとても刺激的なお話を聞くことができました。



京丹後市夢まち創り大学 9/28(土)

追手門学院大学と和田野区の連携事業として今年度2回目の合宿が行われました。参加した15名の学生たちはそば畑の花見をした後、2班に分かれてフィールドワークを行いました。キコリ谷テラス、だいまるしょうゆカフェではそれぞれの事業者から現状や課題、地域との関わり等について聞き取りを行いました。その他にも春日神社の幟立てや、和田野区のそば事業を今後継続していくためにはどうするべきか、事業を通して地域の子ども達と交流するにはどうすればいいのか、地域の方々と一緒にグループワークを行いました。



お知らせ

- ①10月31日(木)午後7時から午後9時まで堤区公民館にて先進地事例勉強会が開催されます。大宮町三重・森本の里の公共員吉岡大さん、大宮町「つねよし百貨店」の東田一馬さんにお話し頂きます。お気軽にお越しください。
- ②11月10日(日)弥栄病院の駐車場にて弥栄・丹後秋の祭典が開催されます。地域団体等の出店、バンドや踊り等の出演が予定されています。